



# 榮 共 存 共 栄

～持続力を紡ぐ  
パートナーシップの創造～

第106号



## contents.

P2：八戸商工会議所青年部年間活動  
 P4：青年部ってどんなところ？  
 P6：会長所信・合同委員会  
 通常総会・青空マーケット

P7：青年スポーツ交流会・カッターレース大会  
 東北ブロック役員会及び「東北の風会議」  
 7月定例会・臨時総会  
 P8：政策提言書

# 2 3 議所青年部 活動

3月

3月定例会・卒業式  
～八戸プラザホテル～

合同委員会 ～八戸商工会館大会議室～



4月

5月

通常総会  
～八戸プラザホテル～

7月定例会・勉強会  
～八戸パークホテル～



7月

全国サッカー大会  
～静岡県藤枝市～



新入会員勉強会  
～八戸パークホテル～

青年スポーツ交流会  
～ゆりの木ボウル他～

8月

青空マーケット  
～八戸市庁前広場～



9月

9月定例会・勉強会  
～八戸パークホテル～

カッターレース大会  
～八戸市鮫漁港～



八戸風会議  
～八戸プラザホテル～



第9回東北ブロック  
YEGフットサル大会 in 米沢

2月

20

# 八戸商工会 年間

1月

館鼻ツリーイルミネーション  
～八戸市館鼻グレットタワーみなと～



12月



青森県連大会  
～青森県青森市～



12月定例会・勉強会  
～八戸パークホテル～

11月

10月



SDGsとまちのしごと体験パーク  
～マチニワ～



東北ブロック大会  
～青森県むつ市～



# 八戸商工会議所青年部(八戸YEEG)ってどんなところ？

会員数120名(7月現在)の青年部とはいったいどんな組織なのか？現役女性会員の体験を通して紹介したいと思います。



吉田 寛子  
ビジネス活性化委員会  
Yufia



松橋 里実  
八戸商工会議所青年部会長  
会務班  
榊松橋不動産



戸賀澤 美奈  
政策提言委員会  
Vieiba



村松 環  
八戸商工会議所青年部監事  
まちづくり委員会  
㈲アビオ



滝田 麻美子  
広報・会員育成委員会  
㈱八戸プラザホテル

## 入会したきっかけは？

吉：「きっかけは里実会長から。」

松：「元々銀行の関係で知り合ってたエステに通わせて頂いて、カッターレースに興味あるって言ってたんで是非是非って話をしてて。」

吉：「全然強引じゃなくて5年くらい入ってなかったWWW」

滝：「私は前任が卒業したので引き継ぎで、その時、環さんがいらっしやあって、ずっと一緒にいたような感じ。」

戸：「私はアイティワークの岡本さんかな？こんなのあるから入りなよって。行って見たら昔の職場の人がいてまだ

## どんな活動をしていますか？

滝：「この青年部だよりの紙面づくりですね。今年からカラー化してページも倍に増やしたから大変(笑)。ここ2年位卒業生が多いから紙面を見て入会してくれたら嬉しいですね。」

戸：「市に出す政策提言書を作っています。中々複雑で難しい。意見出しすぎるとまとまらないし。でも面白い意見とかも沢山出てくるので楽しいですね。」

司：「この前ホテルでやった「風会議」も面白かったですね。」

吉：「ウチはSDGsまちのしごと体験パークですね。20社位かな？企業さんが取り組んでいるお仕事を子供たちに体験してもらうイベントですね。あとは全国サッカー大会や東北フットサル大会かな。」

村：「この間カッターレースがあって、クリスマスに向けた館鼻イルミネーション。これはちょっとパワーアップして新しい仕掛けを。あっ、来月青空マーケットだった。」

## 面白かったことや思い出深かったことは？

松：「いっぱいありすぎてW」

カッターレースはコロナ禍以外は毎年準備に参加してて。昔は警備も兼ねてみんなで港にテントや車で寝泊まりして。誰かがイカを干してたり、かき氷売ったりしてましたね。」

滝：「五戸で開催したフットサル大会かな。その前の全国サッ

入るの早いよって言われて」

一同：「誰だそんなこと言ったの！」

戸：「なんか3年位保留されてやっと入るってなったら卒業は50歳って言われて、もっと早く入れればよかった。」

松：「八戸に帰ってきたタイミングでくじら不動産の葛西さんに。待ってましたとばかりに。母も女性会に入っていたのでなんかよくわからないうちに入会しましたね。」

村：「私は八戸印刷の田村君かな？同級生なんですけど同窓会があった後YEGの事業の司会を依頼されて。そこからかな。」

### 入ったときの印象は？

滝：「ホント怖かったです。知ってる人いないと思って。知り合いからの紹介だと誰かしらいるじゃないですか。」

司：「そうか、社内での引継だといないか。」

滝：「ホテル業なんて私が一方的に顔を知ってる人はいるけど直接お話ししたことない方ばかりで。」

吉：「会長から聞いていて〇〇行ってきたとか出張が多いのになってイメージ。」

松：「当時ほんとに女性会員が少なくてひとつの委員会に1人位だったので。で、定例会で新入会員紹介やるから、その前に委員会もあるからって名刺交換して…。1年位は何もわからずとりあえず来いって言うから行くみたいな。」

滝：「初めて委員会に参加したとき、着席してなんか黙ってた。あれ、入るとこ間違えたかなって。スゴイ難しい話してるからwww」

戸：「私もふだん会社組織で働いてないからこういう組織での活動ってすごい難しいなって。」

カー大会（八戸開催）がコロナで出来なかったんですよ。でもそこから企画して、会議して楽しく開催出来て。こういう経験って何回もできるものじゃないから。職場で仕事してるの初めて見たっていじられましたw」

### 入って良かったことは？

戸：「定例会とかでいろんな講師の方の普段聞けないようなお話が聞けるのは良いですね。」

村：「会議所の職員の方とも仲良くなれるので補助金に関してのアドバイスとかは聞きやすいですね。」

吉：「やっぱり120人近く会員がいるので縁が広がった感じはありますね。イベントでバスを借りたくなってたとき、すぐ繋げてもらって迷うことなく最短で借りることが出来たこととか。」

松：「東北ブックスのアウトです。これは結構大きな経験だったなっていうのはあります。行った人にしかわからない楽しさとか得られるものがあるので皆さんもぜひ。」

### 入会を迷っている方に一言

仕事の幅やご縁も広がるYEG。

「井の中の蛙大海を知らず」

様々な活動を通して見える景色を広げませんか？

入会申込書は  
こちらのホームページから  
ダウンロードできます



令和6年度 会長所信

共存共栄

『持続力を紡ぐ パートナリーシップの創造』

『原点回帰』を掲げ、新たな組織体制でYEGとして本来何をすべきかを考え行動してきた令和5年度を終え、令和6年度は次代へつないでいくための新たなステージとしてまいります。

かねてより叫ばれている人口減少、超高齢化社会に起因する二〇二四年問題や二〇二五年問題を目前にして、人手不足や資金不足はどこからも聞こえてくる課題となっており、それは地方ほど、より顕著であるといえます。経済活動や地域社会においても、これまで当然のように続けてこられていたものが継続不能、存続不能になってしまいう可能性が現実的になってきていますと感じており、現状を維持することすら課題となりつつある今、これまでのやり方を改良するだけでは限界があるのではないかと考えます。SDGsを始め、「持続可能な」という言葉を耳にする機会が増えていますが、具体的にはパートナーシップに比重を置いた考え方がとても重要であると感じます。企業、団体、自治体、どのような単位で見ても、自分たちだけで頑張ろうとするのではなく、枠を超えたパートナーシップを構築することが必要です。そしてそれは青年経済団体である我々YEGが先駆けとなり、地元企業をまずまず元気にしていくために率先して行なっていくべきです。青年経済人として一人ひとりが俯瞰した視点を持ち、中小企業にとって大きな課題となっている経営資源の確保を始め、様々な課題を解決の方向へ導く在り方を創り上げてまいります。そのために八戸YEGは、「共存共栄」の精神で地

域全体の持続力を紡ぎ、活用できるパートナーシップを創造することで地元経済へ貢献する事業を展開します。

1. 政策提言事業  
八戸市に対する政策提言活動のほか、日頃から官民の連携を強め、風通しの良いパートナーシップの創造に努めます。

2. 情報発信と人材の育成を行う広報事業  
八戸YEGの活動や会員研修を通じて、共存共栄の精神を広める効果的な情報発信に取り組みます。

3. 地域のビジネスや他団体・他地域との交流にフォーカスした事業  
子供たちを対象にした地元企業の職業体験事業や、お互いを知ることにより良いパートナーシップの構築につなげるビジネス交流事業を行います。

4. 地元への愛着と国際化を共創するまちづくり事業  
八戸市を、市民に愛されるまちであることはもとより、観光客や外国人労働者にも選ばれるまちを目指した事業を行います。

時代の大きな変革の波にのまれることなく、むしろその波を乗りこなしていくことができるよう八戸YEGは結束し、時代が来るなら躊躇わない、先導者たる気概と覚悟で道を切り拓くべく、挑戦を続けます。



八戸商工会議所青年部 会長 松橋 里実 (株)松橋不動産

令和6年度 合同委員会

4月10日に八戸商工会館大会議室で合同委員会を開催しました。委員会毎に年間の活動予定を確認したのち全会員に他の委員会活動を理解してもらおう為、各委員長から事業説明

を致しました。今年度は当青年部から東北ブロック理事者及び青森県連会長が選出されています。全会員一丸となつて青年部活動を盛り上げてまいります。

広報・会員育成委員会 委員長 小野澤 匡洋 (有)朝日堂

令和6年度 通常総会

5月21日、令和6年度通常総会及び記念講演が開催されました。通常総会では、全ての議案が承認され、滞りなく閉会しました。

記念講演では令和6年度日本商工会議所青年部会長の吉川裕太様を講師にお招きし、「連携の力 共存共栄へパートナーシップの創造」をテーマに、大変勉強になるお話を聞かせて頂きました。

懇親会には熊谷市長、武輪会頭、県内YEGの単会会長、今年の東北ブロック開催地である大館YEGの皆様にもお越しいただき、盛況な会となりました。

広報・会員育成委員会 中山 智範

青空マーケット

5月26日、「八戸市庁前青空マーケット」が開催されました。従来同様飲食店や企業紹介のブースに加え、今回は「八戸圏域文化財バトルカード」のブースも登場し老若男女の来場者が楽しんでいました。今回も青年部会員の皆様から多くのご協力も賜り盛況に開催することが出来ました。このイベントは八戸の中心街を活性化させたいという有志によって企画立案されて3年目を迎えました。当初は全くの手探りでしたが、現在では会場の利用申請や行政との手続き、出店者やパフォーマーの募集取り纏め等イベントを成功させるノウハウが実行委員会と青年部

(株)なかやま

武輪水産株式会社 FineDISH! 魚介と野菜の パジルマリネ

車の電装のことならぜひプロにお任せ! 一般のお客様 法人のお客様

に共有され蓄積していると実感しております。同日開催された中心街歩行者天国との相乗効果もあり認知度や来場者数(およそ八〇〇人)の増加にも繋がっています。これからも八戸やその圏域の活性化や魅力向上に貢献できるよう、工夫と研鑽を重ねてまいりますので皆様からのご助言ご協力よろしくお願い申し上げます。

広報・会員育成委員会  
担当副会長 泉山 和久  
三八五流通(株)

### 青年スポーツ交流会

5月30日に八戸商工会議所青年部主催で青年スポーツ交流会を開催しました。八戸商工会議所青年部をはじめ、八戸青年会議所、三八地区商工会青年部連絡協議会の皆様と晴天のもと、ゴルフ・ボウリングを通して交流を深めました。懇親会では各代表から挨拶を頂戴し「共に」を合言葉に、同じ青年経済人として今後とも交流を深めあうことを改めて誓い合い各種表彰を交えながら大いに盛り上がりました。

広報・会員育成委員会  
委員長 小野澤 匡洋

(有)朝日堂

### カッターレース

6月23日関係各所の協力のもと、八戸港カッターレースが開催されました。天候にも恵まれ総勢51チームの参加で楽しめ、時に激しいデットヒートを繰り広げました。優勝は「蒼海艇団」なんと2連覇!!おめでとうございませう。来年も多数の御参加お待ちしております。

広報・会員育成委員会  
副委員長 岩藤 裕樹

(同) ゆめぶらす

### 東北ブロック役員会及び東北の風会議

7月13日に八戸プラザホテルで東北

ブロックYEGの役員会が行われた後、東北の風会議二〇二四 in 八戸が開催されました。

風会議は、東北経済産業局・青森県・八戸市の職員と東北ブロックYEGの会員等で3つのテーマについて意見交換を行いました。

- ①各地行政機関と東北ブロックYEGの継続的な交流の促進について
- ②地場産品の販路拡大について
- ③地域事業所の若手人材獲得と定着について

東北ブロックYEGの事業で、国・県の行政機関が一堂に会するのは初の試みとなりましたが、次年度にもつながる良い意見交換の場となりました。

青森県商工会議所連合会  
会長 桑原 富美一

(同) 付加価値経営研究所

### 7月定例会・臨時総会

7月16日に7月定例会が開催されました。松橋会長から挨拶を頂戴したのち八戸花火大会実行委員会から開催のお知らせ並びに協力の依頼がありました。その後、臨時総会では令和7・8年度の会長予定者として岡本信也君が推薦され、会員から承認を頂きました。

来賓挨拶では武輪会頭より、故塚原担当副会頭の合同葬への御礼と共に、残された我々に託された地域を支える責務である事の大切さをお話し頂き、また政策提言にも大いに期待している旨のお言葉を頂戴致しました。

臨時総会終了後、政策提言委員会が約1年3ヶ月をかけて取り組んだ「政策提言書」の発表会が開催されました。この政策提言書は「手交式」として8月7日に熊谷市長に直接手渡されました。

広報・会員育成委員会  
委員長 小野澤 匡洋

(有)朝日堂

●不動産仲介・ハウスクリーニング ●賃貸住宅管理業  
●三井住友海上火災保険代理店 ●ノエビア化粧品代理店

**株式会社 松橋不動産**  
MATSUHASHI Real Estate Agent

八戸市根城9丁目4-1 PHONE. 0178-45-0793 (代表)  
FAX. 0178-45-5908  
清掃事業部 PHONE. 0178-47-0303  
FAX. 0178-41-1791  
<URL> https://www.matuhasi.co.jp/  
<MAIL> info@matuhasi.co.jp



**JITBOX** チャーター便

**試合や合宿などのイベント輸送に最適!**

ボックス単位で全国に輸送することができるサービスです。

- 鉄のボックスで商品の破損や紛失を防ぎます!
- 片道でも往復でも、当社で一括手配ができます!
- お荷物の梱包不要! そのまま荷物をお預かりします!

例えば...  
青森県から宮城県まで... **18,200円(税抜)**  
**最短翌日配送可能!** 豊富なオプションでさらに便利に! 詳しくはお問合せ下さい。

**三八五引越センター** 八戸引越センター  
0178-45-0385

**消防・防災設備点検、工事**  
**内装仕上げ、室内リフォーム**

消防設備点検、工事はお任せください!  
信頼性の高い日本ドライケミカルの消火器取り扱っています。  
内装部門があり、内装と消防設備設置を一度に行うことも可能です。

「家財」と「命」を守る  
「安全・安心」の設備  
整っていますか?

**有限会社 大坂室内**  
ご相談やご質問は  
TEL.0178-38-0905 FAX.0178-38-0906  
不在の場合、電話転送になります。  
受付時間 8:00~18:00 (土日祝、年末年始を除く)  
https://osaka-shitsunai-bousai.jimdofree.com/

代表取締役 大坂 弁砂明  
039-1164 八戸市下長七丁目4-1

1個からできる名入れグッズ  
アキー・アクスタもやっています

はんこ ゴム印 **朝日堂** うつつ 名入れ記念品

八戸市十八日町4-1  
TEL44-3113・FAX45-2262  
E-mail: info@asahi-dou.com

 

**P** 向かいにあります



八戸商工会議所青年部  
令和6年度  
政策提言書

# 共存共栄

八戸商工会議所青年部  
令和6年度 政策提言書 概要版

## ～持続力を紡ぐパートナーシップの創造～

### はじめに

八戸商工会議所青年部では令和5年度、「原点復帰～活用できる YEG への革進～」のスローガンのもと、行政に対する政策提言を専門に行う「政策提言委員会」を設置しました。今回は、委員会発足時からの活動の軌跡と、政策提言に向けての流れ、事業を通じて策定した3つの提言内容。そして、その実現に向けたアクションプランまでを、概要版として紹介致します。

### I・提言までの軌跡

#### 【令和5年度】

- ①熊谷八戸市長表敬訪問(5.15)
- ②政策提言スタートアップ研修会(7.22)
- ③八戸市役所職員とキックオフミーティング(8.29)
- ④八戸商工会議所青年部へアンケート実施(9.5)
- ⑤八戸市役所職員との意見交換会(10.25)
- ⑥東北経産局、八戸市、青年部で風会議を実施(1.30)
- ⑦先進地視察として鎌倉を視察(2.15)
- ⑧八戸市役所との打ち合わせ(3.8)

#### 【令和6年度】

- ①八戸市役所との打ち合わせ(4.23)
- ②外国人労働者について北日本造船(株)へヒアリング(5.10)
- ③正副会頭会議にて報告(5.29)
- ④議員総会にて報告(6.27)
- ⑤熊谷八戸市長へ手交(8.7)

### II・提言に向けて

提言内容は、①～③の考え方を前提としています。

#### ①「行政」だけに頼らない

市への提言後「行政」だけに任せず、「行政」と共に  
行う活動が大切と考えます。提言して終わりではなく、  
提言後がスタートとして捉え、事業を推進して  
いきます。

#### ②「事業」として考える

補助金等に頼り続けず、「価値を作る」か「外貨を稼ぐ」  
ことで、事業単体で収益化できる自立した事業  
を考え、同時に事業終了の方策も予め想定します。

#### ③「目に見えないもの」に目を向ける

まちの魅力として「目に見えないもの」に注目。「シリ  
コンバレー」が注目される理由は、グルメや観光  
ではなく、新しい何かを生み出す「可能性」を秘めて  
いるからである。こういった事例に着目します。

### 提言 1

## 参加実行型のまちづくり会議

#### 【提言内容】

市が抱える課題について、行政と民間企業、市民とが一体となり話  
合場を設定。地域課題は民間企業にとって、ビジネスチャンスになり得  
るため、新規ビジネスの創出にも繋がります。議論の場を通じて自らの  
街を自らが作る、参加実行型のまちづくりを目指します。

#### 【実施方法】

- ①提示課題を小グループで議論
- ②グループ毎に課題解決策を発表
- ③定期的に、年2～4回程度、開催

#### 【効果】

- ①地域の問題の早期解決
- ②新規事業創出、成功率向上



7月定例会にて政策提言発表 岡本委員長  
7/16 プラザホテルにて

### 提言 2

## 外国人労働者に選ばれる環境づくり

#### 【提言内容】

労働力人口減少の対策として、外国人労働者の増加を目指し  
ます。公共サービスや地域との交流の場等の環境を整え、外国  
人が八戸市での労働を希望する都市づくりを進めます。

#### 【実施方法】

- ①受入企業増に向けた働きかけ
- ②外国人衣食住環境の整備
- ③地域との相互理解の確立
- ①労働力人口の増加
- ②インバウンド対応力強化
- ③ビジネスチャンス創出
- ④グローバル教育推進
- ⑤次世代への地域活性化

### 提言 3

## 地域社会と教育の未来への投資

#### 【提言内容】

教育に使用可能な寄附型予算を「スクールコラボファン  
ド」と定義。教育予算として活用可能な「八戸市版スクール  
コラボファンド」の導入を市に提案します。

#### 【実施方法】

- ①企業版ふるさと納税推進
- ②ガバメントグランドファンディング
- ③寄付型自販機の設置促進
- ④地域企業へ寄附の要請
- ①学習教育の質の向上
- ②地域経済の活性化
- ③社会的結束の強化
- ④持続可能な地域発展促進